



なかよし

氷見市立湖南小学校
第1学年 学年だより
令和8年2月27日

大きく 成長した1年間

暖かい日が多くなり、春の訪れを感じるようになりました。

1月31日の学習参観には、多数の保護者の方に参観していただきありがとうございました。保護者の方に、これまで練習してきた昔遊びを披露することができ、とても嬉しそうでした。

3月に入り、今年度も残りわずかとなりました。4月に入学した頃と比べると、1年生はこの一年間で大きく成長しました。そして、進級へ向けて「もうすぐ2年生」という気持ちが高まってきて、ますますパワーアップしている1年生です。

3月は、自分の成長を振り返り、進級に向けて学習のまとめをしっかりと行いたいと思います。保護者の皆様には、これまでたくさんのご支援・ご協力ありがとうございました。残りの1か月もよろしくお祈りします。

楽しかった雪遊び

2月4日に、生活科「ふゆをたのしもう」の学習で、雪遊びをしました。班で協力して、雪だるまを作りました。大きな雪玉を二つ作った後は、重くてなかなかのせることができない様子でした。班のみんなで力を合わせてなんとか雪玉をのせて完成すると、子供たちは大喜びでした。完成した雪だるまに、楽しそうに目や鼻等を付けました。

どの班も素敵な雪だるまを作り、冬ならではの遊びを全員で楽しむことができ、思い出に残る1日になりました。



がんばったなわとび集会

2月8日に、なわとび集会がありました。

個人の部では、一人一人が選んだ好きな跳び方で、たくさん跳ぶことができていました。また、上学年の個人なわとびの姿を見た1年生は、「すごい！速い！」と、とてもびっくりしていました。

学年ごとに行う8の字跳びでは、1年生みんなで力を合わせ、練習の成果を発揮して、2チーム合わせて89回跳ぶことができました。本番で、とてもよい記録が出て、みんな大喜びでした。最初は、初めての8の字跳びでなかなか上手く跳ぶことができませんでしたが、みんなで声を掛け合い、リズムよくとても上手に跳ぶことができるようになり、成長を感じました。

